

# しちがはま

## 議会だより

No. 158

令和6年2月1日  
宮城県七ヶ浜町議会



### 特集

七ヶ浜！便利になるの！？ 2

議案 施設使用料を改定 5

2つの中学校の学力差は  
など 7人が一般質問 7

委員会レポート

国民健康保険の財政ひっ迫 15

受験生がんばってます！

補正予算の  
ここに注目

# 七ヶ浜!

# 便利になるの?

12月  
会議



## 公民館条例が一部改正 (P5) Why?なぜ?

施設予約システムの導入に向けて、  
公民館施設使用料や設備器具使用料の  
見直しを行うもの

Q) 何が変わるの?

- A) 1) 冷暖房料は、施設使用料に含む
- 2) 放送・音響設備(大会議室、第1・2研修室、第4研修室)、ピアノ(第4研修室、多目的ホール)は、施設使用料に含む
- 3) 集会室(A)と集会室(B)は、一体的に使用しているため、集会室(A・B)に統合
- 4) 申請の受付は、町内在住者が3ヶ月前(変更なし)、町外在住者が3ヶ月前だったが2ヶ月前に変更
- 5) 施設使用料の町外料金廃止
- 6) 施設使用料の料金変更

Q) いつから変わるの?

- A) 令和6年1月1日から  
変わりました。



## 施設予約システム設定等委託料 122万円 Why?なぜ?

Q) 何を願うの?

- A) 施設予約システム導入に向けて、各施設(中央公民館、七ヶ浜国際村、スポーツ施設、アクアリーナ、小中学校施設)の設定が必要になります。職員や指定管理者の操作研修も含まれています。

Q) 施設予約システムって何?利用申請以外にもできることはあるの?

- A) 今までは、窓口で予約申請をし、職員やスタッフが紙台帳に書いて管理していましたが、今後は窓口での申請受付以外にもWebでも申請できるようになります。施設の空き状況を確認したり、利用者IDが発行されれば自分の申請状況も確認できるようになります。

## 施設予約システムについて町民の方にインタビューしました



いとう よしき  
伊藤 良樹さん

自分たちの世代では、オンライン予約が当たり前なので不便さを感じていました。導入されることで利便性が大きく向上すると思います。若い世代にも使いやすい公共施設が増えて欲しいです。



もりかわ りな  
森川 梨菜さん

予約するには、電話か窓口で空き状況を確認、日程を調整してから再度申込手続きと煩雑でしたが、全てWebで可能になるのは本当にありがたいです。オンラインや電子決済、コンビニ支払いが可能になると助かります。

## 七ヶ浜中学校第2グラウンド等拡張工事 4,000万円 Why?なぜ?

### 拡張工事に至るまで

- 令和4年5月頃 株式会社ユニホーから店舗造成工事(ドラッグストア)による発生土約22,000m<sup>3</sup>に関して町へ相談があった。
- 町と教育委員会では七ヶ浜中学校第2グラウンドの北側(野球場ライト側)が手狭であったこと、今後大規模災害が起きた際、仮設住宅等の用地を確保するうえで、七ヶ浜中学校校舎北側の拡張もできることから、発生土受け入れを検討。
- 報告書によると発生土の地質は、町内に一般的にある地質で適切であることが確認できたことから、株式会社ユニホーが工事費用を負担するかたちで、町と教育委員会が発生土の受け入れを決定。
- 令和5年5月 議員全員協議会で、拡張工事に伴う舗装整備等の町負担分があることの説明があった。
- 令和5年12月 七ヶ浜中学校第2グラウンド等拡張工事に4,000万円上程  
拡張工事は、グラウンドのクレイ舗装や駐車場舗装整備等を町負担とすることで可決した。

### 期 間

- ▶造成工事<株式会社ユニホー>  
令和5年9月19日から令和6年2月(予定)
- ▶クレイ舗装・駐車場等工事<町負担金>  
造成工事終了後から令和6年4月(予定)

### 工事内容(町負担分)

- ▶クレイ舗装 約2,310m<sup>2</sup>
- ▶駐車場舗装 約1,400m<sup>2</sup> 40台分
- ▶ネットフェンス工 約155m
- ▶U型側溝整備工 約150m

Q) 誰がその駐車場を使うの?

- A) 基本的には学校への来訪者の駐車場になると考えています。

Q) 生徒・保護者への説明はしているの?

- A) ある程度できあがった段階で、チラシ等で周知する予定です。

Q) 野球部もないのにグラウンドを広くすることは、草もさらにぼうぼう生えてしまうけど、誰が草刈りをするの?

- A) 今後、予算協議の中で管理に関して協議していこうと考えています。



イメージのため実際とは異なります



草刈りが大変

12月会議を12月4日から5日までの会期で開催しました。農業委員会委員の任命や条例改正、指定管  
理者の指定、七ヶ浜中学校第2グラウンド等拡張工事負担金などを盛り込んだ一般会計補正予算など31  
件の議案を審議し、いずれも原案の通り可決しました。  
また、一般質問は7人の議員が町の対応や考えを問いただしました。

# 議案審議

## 施設使用料を改定

# 正算補予

### 非課税世帯に7万円支給

令和5年度一般会計補正予算(第4号)は、歳入歳出それぞれ2億8590万円を追加し総額80億7050万円となりました。主なものは、物価高騰対応重点支援給付金や学校教育換気対策用空気清浄機購入代などです。本議案は原案のとおり可決しました。

**歳出**  
主なもの

**質疑**

●物価高騰対応重点支援給付金支給事業費 (1億800万円)

**問** 対象世帯数は?

**答** 財政課長 7万円が140世帯、10万円が100世帯である。

**問** 非課税世帯の方々に早くに支給すべきであるが?

**答** 長寿社会課長 12月上旬に、制度の案内をする予定である。その後、本人から辞退や口座変更等の申し出がない限り、12月下旬に口座へ振込みの予定である。

●学校教育換気対策用空気清浄機購入代 (5260万円)

**問** 空気清浄機を各学校へ合計40台設置するとのことだが納入時期は?

**答** 教育総務課長 2月末か3月末になる可能性がある。

●公園管理費施設修繕料 (76万円)

**問** 修繕内容は?

**答** 財政課長 汐見台二丁目街路灯や、湊浜緑地公園あずまの柵などがある。



プラスチックごみで出せるもの

●七ヶ浜健康スポーツセンター機械設備現況調査及び改修工事実施設計業務委託料 (322万円)

**問** 委託料の内容は?

**答** 生涯学習課長 バイデオンのポンプに経年劣化により不具合が生じている。長寿命化に向けて現況調査をしたうえで、それに基づき実施設計を行う委託料である。

●プラスチック資源周知用チラシ印刷代 (34万円)

**問** プラスチックごみの分別方法が変わるが、周知は?

**答** 町民生活課長 チラシおよび分別パンフレットを全戸に配布予定である。

歳入 12月会議 一般会計補正予算の主なもの	
企画費補助金	1億1360万円
社会福祉費負担金	161万円
被害漁業者生活資金貸付基金繰入金	1億円
雑入	1391万円

### 条例改正

●公民館条例の一部改正

**内容** 施設予約システムの導入に向けて公民館の施設使用料や設備器具使用料等の諸般の見直しを行うものです。

**質疑**

**問** 使用料を引き上げる理由は?

**答** 生涯学習課長 料金は表は一部値上がりしている部分もあるが、空調設備や音響設備等の使用料が含まれるので、実際の支払いペースでは減額になると見込んでいる。

**討論**

**反対** 歌川 渡

具体的な減額が示されない中で、増額的な改正が見受けられ、利用者の負担が懸念される。

### 賛成

仁田 秀和

冷暖房使用料を含めた施設使用料の見直し等、利用実態に合った利便性の向上が図られる。採決の結果賛成多数で可決

### 人事

●農業委員会委員の任命

**内容** 任期満了に伴い議会の同意を得て任命されます。任期 令和6年1月28日から3年間

- 熊谷 明美さん
- 佐藤 壮一さん
- 渡辺 弘さん
- 岩本 松治さん
- 渡邊 勇一郎さん
- 渡邊 留四郎さん
- 佐藤 一郎さん
- 星 辰男さん
- 鈴木 克也さん
- 我妻 卓郎さん
- 佐藤 太郎さん
- 相澤 久明さん
- 三島 千恵子さん

(掲載順 議案順)

### 人権擁護委員の任命

**内容** 任期満了に伴い議会の同意を得て任命されます。任期 令和6年1月1日から3年間

星 洋子さん  
渡邊 十三生さん  
採決の結果 反対なく全会一致で同意

### 指定管理者の指定

施設等の管理を行わせることが適当と認められるものとして、町が選定した当該団体を指定管理者に指定するものです。期間は、いずれも令和6年4月から令和11年3月末までの5年間です。

### 七ヶ浜健康スポーツセンターの指定管理者の指定

- 施設名称 七ヶ浜健康スポーツセンター(アクアリーナ)
- 指定先 株式会社 グランスポール

### スポーツ施設の指定管理者の指定

施設名称 七ヶ浜町スポーツ施設  
指定先 特定非営利活動法人 アクアゆめクラブ

### 障がい者地域活動支援センターの指定管理者の指定

施設名称 七ヶ浜町障がい者地域活動支援センター(あさひ園)  
指定先 社会福祉法人七ヶ浜町社会福祉協議会

### 請願・陳情

今定例会に提出された2件の請願陳情は、それぞれ関連する常任委員会に付託しました。

●「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充、格差のない全国一律最低賃金制度の確立を求める政府に対する意見書採択の陳情書」  
陳情者 宮城県春闘共闘会議  
代表幹事 高橋 正行

●「現行の健康保険証を残すことを求める意見書を国にあげることを求める請願書」  
請願者 塩釜民主商工会  
会長 千葉 藤男

付託先 教育民生常任委員会



くまがい あけみ  
熊谷 明美

# 庁舎などの入口階段を 分かいやすく

## 町長 早速検討したい

**問** 「すべての人が参加できる社会」を考えたとき、視聴覚障がい者の生活しづらさを少しでも和らげる支援が必要である。強度弱視や弱視の人は、役場庁舎玄関の階段やポーチ、水道事業所入り口の階段、登り口の傾斜角度が分かりづらいう存在が分かるように色分けやマーキングなどをして、つまずきや転倒防止を考えないか。

**答** 町長 視覚障がいの弱視は、両目の視力が0.3未満としている。役場庁舎や水道事業所の階段や傾斜を分かりやすくするように、マーキングも含め、早速検討したい。

**問** 水道事業所入り口脇の手すりは分かりやすいが、手すりに沿って、点字ブロックなどの設置を考えないか。

**答** 水道事業所長 検討していきたい。

**問** 軟骨伝導イヤホンは装着すると、はっきり聴こえるため、大声を出さずに済み、個人情報や周囲に聞かれる心配がなくなる。老眼鏡と同じように役場窓口を設置することや意思疎通ボードの設置も考えないか。

**答** 健康福祉課長 現在、筆談などで対応している。意思疎通ボードでの対応も考えたい。

**問** 意思疎通が困難な人々のために、手話通訳者や要約筆記者、代筆代読者などを派遣する意思疎通支援事業は、実施しているのか。

**答** 今年度は、県から派遣された手話通訳者を一人の方が利用した。

**問** 「暗所視支援眼鏡」や「眼鏡装着型音声読書器」の購入補助や貸与の考えは。また、人工内耳専用電池や充電式電池、音声信号処理装置の購入や買い替えの一部助成を考えないか。

**答** 町長 他の自治体の状況や動向を注視し、対応を考えていきたい。



転倒・けが防止対策を

**問** 災害時、避難所での対応策は。

**答** 防災対策室長 約15か国の言語対応の指さしボードを検討したい。

# 公園トイレの汚れや 不具合の対応は 町長 確認し対応している

**問** 「逍遙のまちづくり」を計画し取り組んでいるが、来町者が美しい景色を見て、歴史や文化に触れて心癒されても、せっかくなら訪れた町のトイレが使いづらいうと、大変残念なことである。多間山や君ヶ岡公園のトイレの不具合や汚れ、破損などを発見した場合、ラインなどで通報する仕組みで対処する考えはないか。

**答** 町長 清掃を委託している所や利用者からのメールや電話で連絡を受け、町担当者が確認し対応している。

**問** 菖蒲田海水浴場のトイレの水道が使いづらい。対応は。

**答** 作動に支障があり、修繕を考えたい。

**問** ながすか多目的広場に手洗いせつけん除菌液を設置する考えは。

**答** いたずらや持ち出しの心配があり、考えていない。

## 第2回定例会12月会議 提出議案採決結果一覧 (12/4~5)

### ●賛否が分かれた議案等

議案名	掲載ページ	賛成	反対	議決結果	鈴木洋市	鈴木篤	佐藤信輝	能勢鯨太	鈴木博	鈴木恵子	佐藤直美	熊谷明美	佐藤壮一	遠藤喜二	岡崎正憲	歌川渡	仁田秀和	安倍敏彦	
公民館条例の一部改正	3	11	2	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正	—	11	2	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
道路占用料等条例の一部改正	—	11	2	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ●反対 議長は採決に加わらない。

### ●全会一致の議案等

条例改正ほか	掲載ページ
○令和5年度一般会計補正予算(第4号)	4
○農業委員会の委員の任命	5
○七ヶ浜健康スポーツセンターの指定管理者の指定	5
○スポーツ施設の指定管理者の指定	5
○障害者地域活動支援センターの指定管理者の指定	5
○特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正	—
○議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正	—
○会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	—
○国民健康保険条例の一部改正	—
○被害漁業者生活資金貸付基金条例の廃止	—
○町営住宅条例の一部改正	—
○特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正	—
○令和5年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)	—
○令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	—
○令和5年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	—
○令和5年度水道事業会計補正予算(第3号)	—

## 一般質問一覧表

- 熊谷 明美** ……7ページ
  - 視聴覚障がい者への支援は
  - 公園等のトイレの維持管理は
- 鈴木 篤** ……8ページ
  - 本町にある2つの中学校の学習環境について
- 遠藤 喜二** ……9ページ
  - 町内の交通標識・路面標示・速度表示等について
  - 花洲浜地区町営住宅ゴミ集積所に水道栓設置について
- 能勢 鯨太** ……10ページ
  - 観光政策に戦略はあるか
- 歌川 渡** ……11ページ
  - 七ヶ浜町民バス「運賃」の適性化を図れ
  - 七ヶ浜町公営墓地内に合葬墓所又は樹木墓所の設置を
  - 松ヶ浜字熊野地区の街路(防犯)灯の設置・整備を
- 鈴木 恵子** ……12ページ
  - 小中学校の女子トイレに、生理用品の設置を
- 佐藤 直美** ……13ページ
  - スポーツ施設のトイレの環境および改善について
  - 姉妹都市プリマスの交流事業について

# 町政を問う

12月会議の一般質問は、12月4日と5日に行い7人が活発な議論を展開しました。内容は質問者の原稿を原文に近い形で7~13ページに掲載しています。なお、タイトルは通告のとおりです。



えんどう よしじ  
遠藤 喜二

# 逍遥のまちづくりを考え 速度規制は 町長 幹線道路は40キロが 妥当と考える



すずき あつし  
鈴木 篤

## 2つの中学校の学力差は 常態化しているとは考えていない

**問** 2つの中学校の学力を教育委員会として、どのように評価しているのか。

**答** 教育長 文部科学省による全国学力学習状況調査と、民間による全国標準学力検査をもとに評価している。全国平均との差は回答しない。

**問** 保護者のなかには、高校入試で求められる学力を懸念される方も多し。それに対する見解と対策は。

**答** 本来の学力の在り方が、結果として、これが重要だという認識はある。タブレットを利用した基礎的事項の繰り返しドリル学習や数学科の少人数指導、生徒会の提案による昼休みと放課後の自習スペースの設置など自ら考える力を鍛える授業づくりを進めている。

**問** 2つの中学校の学力に大きな差があると思うが、このことを教育委員会は把握しているのか、把握しているのであれば原因と対策は。

**答** 2つの中学校に差があることは、全国調査開始の平成19年度から15年間にわたり把握しているが、常態化しているとは考えていない。

**問** 過去3年間のデータを確認すると、毎年同じ結果である。これは、生徒側ではなく、教員側に問題があるように思われるが。

**答** その年度の学力は小学校1年生の段階である程度把握できるので、それに対応した指導を行っている。平均点に届かない生徒への指導は、公



よりよい学習環境を

教育の使命であると考えている。中学校間での学力差は、逆の結果の年もある。教職員の技術力向上は、当然のことながら行っている。現場は学力以外のことにも取り組んでいて大変苦労している。

**問** 教育現場へのICT導入は学習面での成果だけでなく、教員の負担軽減にもつながる。県教育振興審議会の答申でも活用が求められているが、教育委員会としての見解は。

**問** どんなに優れたツールを導入したとしても、教育サービスはどうしても人に依存してしまう側面が大きい。教職員の研修はしているのか。

**答** 昨年からICTを使用した授業は実施しており、小中学校間で互いの授業を見学し、知見を深めている。教育委員会の定例会においても情報を共有している。

### ひとロケモ

#### ICTとは

情報通信技術のこと。パソコンやスマートフォンなど、様々なコンピューターを用いて情報の処理、通信を行う技術をいう。

**問** 12年前の東日本大震災以降、町内の交通標識が更新されていない。

**答** 町長 公安委員会の管轄で県道は県であり、町としても塩釜署の交通課や泉町村会を經由して、県に設置要望を行っているところである。設置されるまで要望を続けていく。

**問** 逍遥のまちづくりをアピールするのであれば「ゆっくり走ろう七ヶ浜」ではないが、速度は40キロとすべきでは。

**答** 本町あたりは40キロが妥当と思う。山間道路は30キロが良いと思うので要望していく。

**問** 菖蒲田浜や花洲浜の直線道路を爆音を鳴らして走っているが。

**答** 運転者の交通マナーが問題となっているので、町交通安全協会や塩釜警察署等でドライバーのマナーや安全運転の啓発活動に取り組んでいくように働きかける。



マナーを守って安全に運転しよう

**問** これまで何度か水道栓設置の件で質問してきた。

**答** 町長 11月29日、花洲地区町営住宅入居者の方々より、町へ設置要望書が提出された。入居者世話人の方々と維持管理方法など話をし、詳細を詰めていく。

**問** ほとんどの住民がついのすみかである。水道は住民が安全安心で健康的に住むためにも必要である。また、特に高齢者が多い住宅のアップリッチや階段等は黒いカビの生えたまま掃除は大変である。

**答** 高圧洗浄機で階段等の汚れ洗浄に必要になるので、前向きに考えたい。

### 町長 維持管理方法など 詳細を詰めていく

### 町営住宅ゴミ集積所に 水道栓を



うたがわ わたる 歌川 渡

# 町民バス運賃の適性化を図れ

## 町長 現在の運行体系を維持していきたい

**問** 2018年4月改正の運賃表示では、町内間は100円、町外間は200円となっているが、花洲浜から本塩釜までの運賃は350円と明記されている。50円の増額運賃の設定根拠は。

**答** 町長 町内と町外で乗降する場合は、路線バス同様に距離に応じた運賃設定をしている。

**問** 花洲浜から町内の運賃は、150円の設定としているのか。

**答** 町内間は100円となっている。

**問** 学生定期券料金の1ヶ月分が6100円と設定されているが、本塩釜への花洲浜及び北遠山からの乗車運賃は同一運賃設定なのか。

**答** 同一運賃である。

回数券も定期券並みの割引を

	定期券(フリーパス)			
	1ヶ月(A)	月乗車回数	往復運賃	月乗車料金(B)
学生	6,100円	20日	600円	12,000円
		25日	600円	15,000円
大人	7,300円	20日	600円	12,000円
		25日	600円	15,000円

割増付利用回数券

現在	5,000円券	5,500円分	10%増
割引率(案)	50%	40%	30%
5,000円券	2,500円	3,000円	3,500円
3,000円券	1,500円	1,800円	2,100円

**問** 定期券料金から照らし、割増付利用回数券は割高であることから、回数券の増数をすべきではないか。

**答** 現在の設定は適切と考えている。

**問** 塩釜市民や、多賀城市民にも利用してもらうよう、町外間の運賃を「NEWしおナビ」に合わせ、100円にする考えはないか。

**答** 利用者の負担をいたさながら、現在の運行体系を維持していきたい。

# 松ヶ浜地区の街路灯整備を

## 町長 地区と協議し対応を考えていきたい

**問** 以前に鮮魚店から熊野神社間の電柱電灯が撤去されたまま現在に至っているが、撤去した時期や理由は。

**答** 町長 民有地に設置されていたが、平成28年ごろ、鉄柱の根元の腐食で倒れ撤去した。

**問** 現況で防犯や災害時避難に支障がないと考えているのか。

**答** 防犯・災害時避難に支障が出るかの判断は難しい。

**問** 再設置する考えはないか。

**答** 地区と協議し、必要となれば、対応を考えていきたい。



さいとう けいた 能勢 鯨 太

# 観光政策に戦略はあるのか

## 町長 観光協会の取り組みに期待する

**問** 本町最大の観光コンテツツと言える草蒲田浜海水浴場に期待するものは何か。

**答** 町長 日本第三番目の海水浴場として歴史があり、県や東北を代表するスポットとなっているが、最近は一トーンダウンしてきているのも事実と認識している。海水浴のあり方が変わってきており、現状の運営だけでは将来的に継続は厳しいのではと考えており、悩ましい状況と捉えている。

一方で海水浴場実行委員会の主体である町観光協会では、先進的な取り組みとして令和5年度に国際認証であるブルーフラッグを取得、持続可能な発展を目指しており、期待している。新たな取り組みを通じ安心安全な海水浴場として発信して欲しいと願っている。

**問** 来年度以降も海水浴場は現状維持で開設するの。

**答** 本町の海水浴場は癒しの場の提供で、飲食や宿泊まで備わった観光地としては考えてない。日帰りリゾートとしての「逍遙の町」第三のプレイスというコンセプトに辿り着いた次第である。

**問** 産業課長 各方面の意見を基に、海水浴場の柔軟な運営を検討したい。

**答** 草蒲田浜から花洲浜までの県道を一体整備し、通年にぎわいを創出する考えはないか。

**問** 町長 借地料の減額など事業者誘致の推進を図っている。事業用地としての問い合わせはあるが、観光などの事業としての申し入れはない。



砂は大切な資源です

**問** 海の安全安心のため、近隣住民主体だった海岸の清掃活動や散策路の整備などを積極的に町で支援する考えはないか。

**答** 特別景勝地域や神社、仏閣などでもあり、これまであって行政では手を掛けてこなかった。倒木の危険など緊急性のあるもの以外は、引き続き近隣住民や関係者にご協力を頂きたい。

**問** 消失しつつある草蒲田浜の砂を保全する活動はないか。

**答** 工事の終了した4号人工リーフ内側では砂浜の幅が広がっており、3号人工リーフも工事完了による砂の動きを見極める。

町としても石の撤去などを県に要請し作業が実施されている。また、海岸整備事業の実施も県に要望書を提出した。今後も引き続き養浜を県に要請していく。



消えゆく砂浜を守ろう

**ひとロメモ**

**人工リーフとは**

自然のサンゴ礁が持つ波を消す機能を人工的に造成したものの。砂浜の浸食を防ぎ、打ち寄せられた砂を堆積させることで、砂浜の復元を目的としている。

**養浜とは**

砂が浸食された海岸線に、人工的に砂を供給し砂浜を保つこと。

観光地の維持保全だけでなく、波浪を減衰させるなど防災機能もあわせ持つ。

# 合葬墓所等の設置を

## 町長 今後の検討材料としたい

**問** 町民から、「自分や妻が亡くなったら、墓を持つても墓守をしてくれる家族がいな」「子どもたちが遠方にいるので、墓じまいをしたい」「無宗教なので、檀家や墓石はいらぬ」等々の声が寄せられている。

**問** 町民から「合葬墓所等の設置の要望は出されているのか。」

**答** 町長 町外の方から年間3から4件寄せられている。

**問** 合葬墓所等に関してアンケートでの要望調査をする考えはないか。

**答** 今のところ要望調査をする考えはない。今後ニーズが高まってくることも考えられるので、検討材料としたい。



佐藤 直美

# 第2スポーツ広場に トイレの設置は

## 教育長 検討項目の1つとして議論する



鈴木 恵子

# 学校トイレに生理用品の設置を

## 教育長 設置する考えはない

**問** 町内小中学校の初潮開始および生理の状況は。

**答** 教育長 初潮開始は個人差はあるものの早い児童では4年生、一般的には5年生から6年生とされている。

生理指導の状況は、小中学校では高学年の宿泊合宿や修学旅行を機会として事前指導を行う。また学習指導要領に位置付けられている性教育を行い、指導後には児童と保護者対象の相談活動を行っている。

中学校では、自分らしさと生理に関して指導し、生徒の心理状態も含めて状況を把握し指導をしている。その他、生理による欠席や体育の見学など担任等が把握できる。その中で児童生徒の悩みの相談にも応じている。

**問** 小学生の頃は、生理の周期は不規則で予測はもとより自覚もなかなかできない。学校で始まることもよくある。対応はどのようにしているのか。

**答** 全教職員がアンテナを張り巡らせている。気軽に保健室を利用できる体制を整えている。

**問** 保健室での利用状況および内容は。

**答** 各学校とも月1から2人、1から2回の利用である。内容は、生理用品の提供など、必要に応じた対応と相談指導をしている。

**問** 4年生ぐらいになると、女の子たちの情報網で対応している。児童にしてみれば保健室に生理用品を受け取りに行きづらい。いつでも相談できるように配慮が必要と思われるが。

**答** 全教職員で、まずは担任、親和性のある教員、用務員に相談しやすい体制を作っている。生理という認識をひそやかな陰に隠れてとらえるのではなく、これは当たり前前の女性の発達だということ、開かれた学校体制づくりが重要になっていく。保健室だけではなく、担任にも話せることが常態化する学校づくりを目指している。

**問** 現在、第2スポーツ広場にトイレは整備されていない。アクアリーナのトイレを利用するように促しているとのことだが、多くの子どもが利用していることを考えると、安全面の観点からも、敷地内もしくは駐車場にトイレを設置すべきだが。

**答** 教育長 現時点では設置の予定はないが、今後スポーツ施設全体の整備、検討項目の一つとして、引き続き議論していく。

**問** 敷地内や駐車場に設置するのが難しいのであれば、商工会議所が建っているアクアリーナの駐車場に建設することも可能なのでは。

**答** 生涯学習課長 良いアイデアなので、その件も含め検討していく。

**問** 検討する期間はどのくらいか。

**答** 直ちにでも設置したいという気持ちはある。全体の財源やスポーツ施設の今後の修繕もあるため、担当課としては要求していく側として提案をしていき、庁内で議論を進めていきたい。

**問** スポーツ施設のトイレに、衛生面の観点からもハンドソープを設置しておくべきだが。

**答** 教育長 現時点では設置する考えはない。今後、設置するかどうかは、他の公共施設との整合を図りながら判断する。

**問** 設置しない理由は。

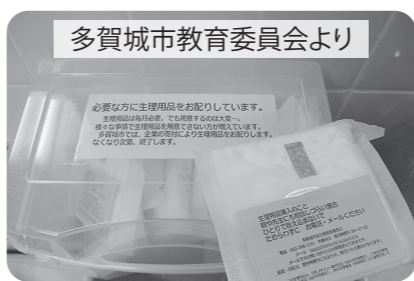
**答** 生涯学習課長 必要ないということではないが、一番の理由は盗難である。



近くにトイレが必要です

**問** 子どもの発達段階に応じた生理に関する教育を、どのように位置づけ進めているのか。

**答** 学習指導要領に基づき、小中学校9年間を通じて学年の発達段階に応じ、教科や特別活動、道徳育等の中で教育活動全体を通じて性教育を行っている。正しい知識を男子生徒、女子生徒ともに指導している。



女子トイレに生理用品は当たり前

**問** 多賀城市の小中学校と同じように、本町の小中学校の女子トイレに生理用品を設置して欲しいという声がある。松島町の中学校では、昨年女子トイレに生理用品を設置している。トイレに「いつでも相談してね」のメッセージを添えた生理用品を置くことで、児童生徒と先生の信頼関係を強めるきっかけづくりの一助になるのではないか。

**答** 生理の貧困は、2015年のNGO世界女性会議の中でカンボジア女性が商品が届かないことから始まった。日本の生理の貧困といった場合は、人間関係性の中における生理の認識である。男の子も女の子も同じように人生を通じて豊かな関係を作っていくことが日本は遅れている。

# 姉妹都市交流の改善点は

## 町長 学校やクラス単位の交流をする

**問** 姉妹都市のプリマス育委員らの訪問団が、4年ぶりに本町を訪れた。今後の交流の在り方や町民への周知、そして事業運営をしっかりと見直すべきと強く感じた。今回の訪問の成果は。

**答** 町長 青少年の交流は、ホストファミリーとの交流時間を多く確保したことで、限られた日程の中でも十分な交流ができたと考えている。表敬訪問団に関しては、5回目となる七ヶ浜プリマス教育懇談会「七ヶ浜サミット2023」の開催と宣言がされたことで、今後の教育関係の連携に大きな期待が持てたことである。

**問** 反省点や改善点、今後の展望は。

**答** 訪問する当事者がそれぞれの文化や言葉、風習など、もう少し理解を深めた方が良いのではないかと感じた。今後は、お互いの町で実施する事前研修や、Zoomなどのシステムを活用したリモート研修などを模索しながら実施していく。

選ばれた青少年が互いに行き来する交流だけではなく、学校単位やクラス単位など、より多くの青少年にお互いのことを知る時間を設ける工夫をしていきたい。

# 1月会議

## 物価高騰対応重点支援で 水道料金減免

令和6年定例会1月会議を1月5日に開催しました。手数料徴収条例の一部改正や一般会計補正予算(第5号)などを審議しました。

### 条例改正

#### ●手数料徴収条例の一部改正

内容

地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴い、所要の改正を行うものです。採決の結果、反対なく全会一致で可決

### 補正予算

#### ●令和5年度一般会計補正予算(第5号)

●歳入歳出それぞれ4570万円を追加し総額を81億1921万円とするものです。

内容

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金・給食費賄材料代(令和6年2月から7月保護者負担軽減)  
・水道事業会計補助金(令和6年3月請求から3ヶ月分基本料金減免)

### 討論

#### 反対 歌川 渡

交付金事業の主旨に反した配分となっている。交付金の推奨事業分は全て水道事業会計補助金と給食費賄材料代に充当し、負担軽減を図るべきである。しかし、低所得者世帯支援金300万円も含まれている。これは財政調整基金や地域福祉基金等の取り崩しで充当することも可能である。

#### 賛成 仁田 秀和

水道は生活に直結する重要なインフラであり、物価高騰の影響を受けている町民や事業者への負担軽減に上水道基本料金の減免は必要である。また、物価高騰は学校給食の食材にも大きな影響を与えている。児童生徒に栄養バランスが取れた給食の提供を維持すべくであり、保護者の負担軽減に交付金を活用すべくである。

採決の結果  
賛成多数で可決

# 1月第2回会議

## 国民健康保険税の改正

1月12日に1月第2回会議を開催し、国民健康保険税条例の改正案を審議しました。

### 条例改正

#### ●国民健康保険税条例の一部改正

内容

国民健康保険(国保)の安定的な運営を確保するため、国民健康保険税の税率を令和6年4月1日から改正するものです。

### 討論

#### 反対 鈴木 恵子

町民に税率アップの改定をする前に、国や県が法に準拠した負担をすれば国保特別会計からの納付金も軽減されるのではないか。

#### 反対 歌川 渡

町広報紙では、具体的な引き上げ率および世帯別の試算なども示されていない。また、議会への議案上程は前改正時同様、3月会議に議案上程を予定すべくである。その間、各地区での説明会の開催は十分可能なことから、加入者の意見を求めるべきである。

#### 賛成 佐藤 直美

過去5年間の動向をみると、急速な高齢化に伴う医療費の増加が見られ、現状の税率では国民健康保険を維持することは困難な状況となっている。税率を改正することはやむを得ない。今後、町民への丁寧な説明を期待する。

#### 賛成 熊谷 明美

被保険者数の減少による税収の減少や高齢化などで医療費が急激に増加していることにより、国保財政が危機的状況になっており、安心して医療提供を受けることができなくなる可能性がある。国保財政の安定した運営のために、税率改正はやむを得ない。

採決の結果  
賛成多数で可決

# 教育民生

## 国民健康保険の

### 財政ひっ迫

本町の国民健康保険事業特別会計の財政状況が、現状のままだと非常に厳しい状況になっており、今後一般会計からの繰入金等、健全化に向けての取り組みが必要となります。その説明がありま

チラシやWebなどを活用し、分かりやすく迅速に周知すべきである。  
●全町民を対象とした説明会を開催すべきである。  
●重篤化を防ぎ、受診率を抑制するための、充実した事業を具体的に考えるべきである。  
●国や県からの情報提供の要望と話し合いを行うべきである。

出席課：町民生活課  
財政課 税務課



ひっ迫する国保財政状況の打開策を探る

## 子育て支援と 学力向上策を学ぶ



全天候型の楽しい屋内遊具(めぐぶらざ)

12月18日と19日の2日間で喜多方市、国見町、大河原町の視察研修を行いました。

#### 福島県喜多方市 アイデミきたかた

屋内子ども遊び場「めぐぶらざ」や子育て支援ルーム、子どもの生活学習ルーム等が一つの施設内にある交流拠点総合施設「アイデミきたかた」を視察してきました。

「めぐぶらざ」にはブレイリーダーが配置され、安全対策をしながら、子どもへの遊びの支援をしています。また、子育てサポートセンター等がよく機能しており素晴らしい施設で大いに参考になりました。

#### 福島県国見町 町営塾ハル

地域学校協働活動事業に力を入れており、総括コーディネーターの意識が高く事業計画がきちんと立てられていました。また、子どもたちの成長を願う、無償のボランティアが多く活動していました。



子育て支援の取り組みを視察

町営塾の「放課後塾ハル」は、スタップと子どもたちや保護者が話しやすい、良好な関係を築いており、高校・大学進学への学習支援や情報提供もしています。学力向上のみならず、子どもの居場所づくりにも大いに貢献していました。

#### 宮城県大河原町 全国トップクラスの学力テスト結果を保持

「町学力向上推進委員会」を設置し、児童生徒が分かる授業をしています。算数科を中心に三人組での対話や、授業終

末における適用問題の確実な実施など実に細やかに計画が立てられています。特に対話的学びは教師からの一方通行の詰め込みではなく、子ども同士がフォローしあっている取り組みは、学力向上に大きな影響を与えていました。

今後は、それぞれの研修内容を活かして活動して参ります。

# 委員会レポート

●一般会計から繰り入れとなると、国保の加入者だけでなく、それ以外の町民への説明と周知が必要である。周知方法として、町広報紙だけでなく



## 議員定数と議員報酬の講演会を開催します

議会では、これまで通年議会の導入や議会デジタル化、議会基本条例などを協議してきました。

その中で、議員のなり手不足の解消策の一つとして、議員定数および議員報酬を議論する必要があると判断されたことから、改選後も継続協議しております。

このたび、議会活性化策に精通されて全国的に活動している東北大学の河村和徳准教授を講師としてお招きし、ご講演をいただくことになりました。

どなたでも傍聴できますので、議会を身近に感じていただけますように、多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

- 日 時 2月13日(火) 10:00～
- 場 所 七ヶ浜町役場3階 議場
- テーマ 「議員定数と議員報酬について」
- 講 師 かわむらかずのり  
河村和徳氏



### ☆議会を傍聴してみませんか☆

—3月会議は3月1日開会予定です—

詳しくは議会事務局 (Tel.357-7435)  
または、町ウェブサイト  
「町民便利帳」をご覧ください。  
<https://www.shichigahama.com>



受験に向け頑張っている  
七ヶ浜中学校3年2組のみなさんです。

今回の表紙

発行責任者	議員	副委員長	委員	委員長	広報広聴常任委員会
安倍 敏彦	佐藤 直美	鈴木 恵子	能勢 鯨太	佐藤 信輝	鈴木 明美
				熊谷 秀和	仁田 秀和

新しいメンバーでの編集作業が3回目となった本号はいかがでしたか。私を含め新人議員も早いもので七ヶ浜町議会議員となつて5ヶ月が経ちました。分からないことばかりで四苦八苦していますが、皆さまのご協力をいただきながら、各自が懸命に職務に励んでいます。

今後、町民の皆さまにとって、分かりやすく読みやすい議会だよりとなるよう努めてまいりますので、ご一読いただけますと幸いです。

鈴木 篤

## 若者が住みやすい町に

七ヶ浜町職工組合青年部の皆さんは、地域や町のイベントに協力しています。最近では産業まつりに参加していました。

その中の1人、たかはしかずき高橋一輝さんに聞きました。



### どのような経緯で、大工さんになる事を決めましたか？

最初は、基礎工事で勤めてたんですが、同じ現場に大工さんがいて仕事をやっているところがかっこよくて、自分も大工さんになりたいと思い職業を選びました。

### 大工さんの仕事で大変なことは何ですか？

お客様の要望に沿って忠実に再現し、尚かつ丈夫な造作をすることが大変です。

### 七ヶ浜で暮らして何年になりますか？

多賀城市で生まれ育ち、七ヶ浜町で暮らして9年です。

### 七ヶ浜の良いところは？

三方を海に囲まれた町で、多聞山をはじめとする美しい景観が魅力です。

### どんな町にしたいですか？

町が持つ複合的な機能や、文化的な情報を発信して、若者が住みやすい町にしたいです。そのためには、七ヶ浜の職工組合青年部や商工組合青年部、若手の役場職員などで集まって話し合い、創造していきたいです。

### 町や議会に要望することは何ですか？

交通機関の利便性の向上や商業施設の充実、子育て支援の充実です。子どものいる家庭は、経済的に厳しいので少子化対策として、給付金や出産費用の助成、減税に力を入れてほしいです。

編集後記

